

自転車の安全な乗り方についてです。夏休みが近づいて参りました。夏休みには子ども達だけで遊びに出ることもあり、自転車に乗る機会が増えます。地区懇談会でも、子ども達の自転車の乗り方について心配される声を多教伺い、今一度、子ども達が事故を起こさないよう指導してまいります。横断歩道上の自転車の通行について、以下の通り子ども達に伝えました。

① 横断歩道では、下車し、自転車をついて渡る。② 自転車マークのある横断歩道では、マークのある道に乗って渡る。(自転車マークがある横断歩道)



ある横断歩道では、マークのある道に乗って渡る。

今年度から、3年生の1学期に自転車教室を実施いたします。自転車の安全な乗り方について、警察署の方と交通指導員さんから教えていただきました。(今年は、5月13日に行いました)



1年生と2年生は、保護者の方と一緒に、自転車に乗るか、自宅周辺で練習させていただきませう願います。3年生になってから自転車教室で安全な自転車の乗り方を学んだ後、ルールを守って自転車に乗らせてください。(1、2年生には話をしました)

↓ (5月13日の自転車教室の様子です) ↓

がんばったこと、よくなってきていること、ほめてあげたいこと

1学期中に、子ども達ががんばっていること、よくなってきていること、ほめられる行為をしたことを先生方に聞いたところ、多くの答えがありました。以下一部ですが紹介します。

トムのスリッパがそろってきた。

○ 下校中に、植木鉢を割ってしまった子がいたがそのまませず「直接謝らないといけない」と言ってそのままに留まった。(←私も様子を見に行きました。その家の方は、きちんと謝ってくれた態度に感心していました)

○ 高学年が頑張っているよいお手本を示してくれるので、下の学年も一緒に頑張ることができている。

○ 学年全体で「おねがいます」「ありがとうございます」の声がよく出ている。

○ 掃除がよくできている。ふき方が良い。(←高学年がよいお手本になっている)

○ 下校中、いけがけをした子を見た児童が学校にもとらえて知らせてくれた。

○ 掃除道具がよくそろっている。

○ 4月に比べると集合したときに静かに話聞けるようになった。

○ 素直にがんばっている。

○ あいさつができるようになってきている。

○ クラスによっては、会秋の指導ができており

気持ちが良い。 などです。

↑
上記の内容は、一部であります。運動会などの行事で、子ども達のすばらしさを感じることもあります。逆に、やっではないことをすることもあります。これから子どもの成長を第1に見守っていきます。



家庭教育の5つのポイント

山口県が子どもの「生きる力」を育むため御家庭での取り組みのヒントになるリーフレット(夢を育む家庭の元気)を作成しています。その中に「家庭教育の5つのポイント」が書いてあります。以下に紹介します。(詳しくは、山口県教育委員会のホームページをごらんください)

- ① 基本的な生活習慣を身につけよう。
- ② ルールを守りマナーを身につけよう。
- ③ 家族のふれあいを大切にしよう。
- ④ 家庭での学習習慣を身につけよう。
- ⑤ 地域でのいろいろな体験活動を楽しもう。